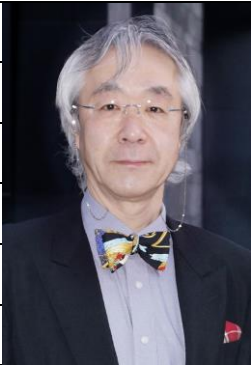


平成 30 年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院法学政治学研究科・法学部	
氏 名	太田 勝造	
職 名	教授	
本学在職期間	昭和 57 年 4 月～昭和 59 年 3 月、平成 3 年 4 月～平成 31 年 3 月	
所 属	現代法過程論，法社会学	
専 門 分 野	現代法過程論，法社会学	
略 歴	<p>昭和 55 年 3 月 本学法学部卒業</p> <p>昭和 57 年 3 月 本学大学院法学政治学研究科修士課程修了</p> <p>昭和 57 年 4 月 本学法学部助手</p> <p>昭和 59 年 4 月 名古屋大学法学部助教授</p> <p>平成 3 年 4 月 本学大学院法学政治学研究科助教授</p> <p>平成 9 年 4 月 本学大学院法学政治学研究科教授</p>	
研 究 内 容	<p>太田勝造『社会科学の理論とモデル 7：法律』東京大学出版会，2000 年.</p> <hr/> <p>太田勝造・木下麻奈子・松村良之（共編著）『日本人から見た裁判員制度』勁草書房，2015年.</p>	